

## 出馬するのか、次期市長選

～ 臨む所存～



おの やす ひで  
**小野 泰秀**

清風クラブ

**質**

橋本市長は、4月に予定されている豊後大野市長選に対し、現在どのような考えを持っているのか。3期目を目指す意思はあるのか。

**答**  
市長

これからの4年間は豊後大野市の未来に向けたまちづくりにとっても、最も重要な期間であると認識しています。市民の皆さまのご理解、ご支援の下、引き続き市政運営を担わせていただき、市長選に臨む所存です。

## ふるさと納税制度について

～自分の意思でどこの自治体でも納税できる～

**質**

平成20年度にふるさと納税制度が創設され8年が経過したが、この制度をどのように考えているのか。

**答**  
財政課長

本制度は、自主財源が乏しい本市にとって、寄附金として受け入れ、貴重な財源として活用

し、同時に市内の農産物をはじめとする特産品を返礼品に用いることによる産業の振興と販路の拡大、また本市を国内にPRすることなど、メリツトの大きな制度です。

## 国民健康保険について

～構造的な課題がある～

**質**

2018年度から財政運営の主体が市町村から県へと移管することになるが、今後の保険運営は。

**答**  
市民生活課長

改革後の県と市町村の役割は、市町村は国保事業費納付金を県に

納付することになります。

保険税率は、県は市町村ごとの標準保険料率を算定し公表します。市町村は、県が示した標準保険料率を参考に、賦課・徴収します。資格管理は、県は事務の標準化、効率化を推進します。市町村はこれまでどおり被保険者証等の発行などの資格管理を行います。





さとうのりよし  
佐藤 徳 宣

清風クラブ

## 市道の改良率は県内で何番目か

～市道は13位、県道は17位～

**質**

市道、県道の改良率は県内で何位か、また市内7町の改良率は。

**答**  
市長

市道の改良率は県内18市町村中13位、県道は17位となっております。平成28年4月1日時点における市内7町の市道改良率は、三重町42・6%、清川町77・6%、緒方町35・6%、朝地町46%、大野町68・2%、千歳町61・1%、犬飼町44・7%となっております。

**答**

建設課長

市道の延長が大分市に次いで2番目に長く、改良率が上がっていない状況です。

**質**

清川町の旧トロッコ鉄道跡地のサイクリングロード建設で、ジオパークと連携できないか。

**答**

市長

この森林鉄道はジオパークやエコパークにも深く関わりのある史跡ともいえますので、今後これらの関連施設としての検討を行っていきたいと考えます。

**質**

支障木の被害で伐採後の処理が悪い箇所の改善策は。

**答**

市長

通行に支障がある箇所について、緊急の場合には支障木の途中から伐採している事例もあります。基本的には、山林等の所有者に伐採をお願いしていますが、所有者が不在の場合や、事情により伐採ができない場合は、市や県が処理したいと考えています。

## 進出企業に対する優遇策は

～見直すべく検討している～

**質**

進出企業に対する優遇策の拡充は。

**答**

商工観光課長

本市は県下でも高いといえるハードルを設定していますが、助成金額は平均的な水準となっております。このような状況の下、優遇策の拡充の観点から、現在、企業側の意向や他の自治体の事例、本市の財政状況などを考慮しながら、豊後大野市企業立地促進条例を見直すべく、検討しています。

その他の質問

・トンネルや橋梁の長寿  
命化について

